

宵待草

詞 奥田 祐子

曲 奥田 祐子

い ちねんじゅう - あれた手で つくってくれた
こづつみに からだには 気をつけると書かれたたよ
り いなほは 実をつけたか あかとんぼはと
んでいるか かわべのよいまちぐさーにはーなしかけ
る ゆうぐれを まちつづけ まちつづけてさく
はなよはるかな そらのしたははのすがたーに似て

1 一年中 荒れた手で
つくってくれた小包に
「身体には気をつける」と書かれた便り
稲穂は 実をつけたか
赤とんぼは 飛んでいるか
川辺の宵待草に 話しかける
♪ 夕暮れを 待ち続け
待ち続けて咲く花よ
遥かな空の下 母の姿に似て

2 古里と 呼べるまちが
あのまちしかないのは
澄んだ緑や澄んだ風 あるからではなく
母さん あなたが
暮らしてるからなのと
川辺の宵待草に 話しかける
♪ (くりかえし)